



国土交通省
信濃川河川事務所

記者発表資料

平成23年9月15日

万代長嶺小学校 6年生が大河津分水の現場学習を実施します

～治水の歴史と豪雨災害を学ぶ～

平成23年8月台風12号の記録的豪雨により、紀伊半島などで大きな被害が発生しました。

新潟県においても、平成23年7月新潟・福島豪雨では、新潟県内に大きな爪痕を残し、信濃川では普段の穏やかな流れからは想像もつかない大きな水害が発生しました。

信濃川は越後平野に大きな恵みを与える一方で、時には「はん濫」を繰り返し、人々に大きな被害を起こしてきました。

こうした状況から先人達は、この信濃川とともに生きるため、洪水の脅威を克服することに知恵や工夫を凝らし、大河津分水の建設など絶えず水と戦ってきました。

今回、「新潟市立万代長嶺小学校6年生」が越後平野の歴史・文化を学び、理解を深め、信濃川の洪水や治水の歴史、大河津分水の役割、防災意識の高揚を図るために「大河津分水の新可動堰」などの現場で学習を行います。

なお、万代長嶺小学校6年生は平成22年度に「信濃川を学ぶキッズリバーガイド」※の取り組みを行うなど積極的な学習活動を続けています。

※信濃川と萬代橋のことを学び、その成果をもとに地域の方々にガイドをする取り組み。

■事前学習会

日 時：平成23年9月20日（火）9時30分～10時30分

場 所：新潟市立万代長嶺小学校 多目的室

■現場学習会

日 時：平成23年9月21日（水）8時00分～12時00分

場 所：大河津可動堰の現場など

8：30頃 新潟市西区榎尾「宝光院」

（明治29年横田切れの痕跡が残る）

9：40頃 燕市五千石「信濃川大河津資料館」

10：40頃 燕市五千石「大河津可動堰の改築工事現場」

■参加人員

6年生 児童約60名

取り扱い

本資料の発表をもって解禁とする。

同時記者発表クラブ
県政記者クラブ
新県政記者クラブ
長岡市政記者会
週旬刊記者会

問い合わせ：国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所 計画課

木村 TEL0258-32-3245

新潟市立万代長嶺小学校

平出 TEL025-245-4488